

色彩あふれる旭川の風景を
次世代に引き継ぐために



市長が、旭川のまち・人・物などについて思うことをお伝えします。

緑輝く季節となり、旭川もいよいよ夏本番となりました。

日々の暮らしの中で、自然のありがたさを感じる機会はそれほど多くないのかもしれません。市内を流れる石狩川をはじめとする

大小様々な河川や、四季折々に雄大な姿を見せる大雪山・十勝岳連峰の山々は、地域のかげがえない自然の一部であり、旭川の食や芸術、地産産業もこうし

た環境の下で生まれ、育まれています。

市内には21世紀の森や江丹別若者の郷をはじめ豊かな自然に身近で触れられ、非日常的な時間を過ごせる場所が幾つもあり、休日には多くの市民の皆さんや観



光客が、スポーツやキャンプなどを思い思いに楽しんでいます。

美しい自然の中で身も心もリラックスすることは、明日への活力

につながります。特に小さいお子さんにとって、自然の中で体を目いっぱい動かして、動物や植物の生きた姿を観察することは貴重な体験になりますので、ご家族で身近な自然に触れていただきたいと思っています。

これからも、市民の皆さんと共に大切な自然を守り育てながら、色彩あふれる旭川の風景を次世代へと引き継いでいけるよう、様々な取組みを進めていきます。

西川 将人

西川市長のまさに一言
FMリバー FM83.7MHz
7月27日(木)
午後4時～4時15分

旭川市の広報番組

テレビ

●マイタウンあさひかわ (手話通訳付き) HBC

7月23日(日)

午前6時30分～45分

「旭山動物園開園50周年 (仮題)」

●旭川市民ニュース STV

毎週土曜日

午前11時54分～58分

●わくわくライブ旭川

ケーブルテレビポテト 11ch

毎週土曜日

午後1時～1時30分のうち、15分間

ラジオ

●市からのお知らせ

FMリバー FM83.7MHz

毎月第1～3木曜日

午後4時から約5分間

アンケートに答えて

プレゼントを当てよう!

- 質問 7月号の中で、最も関心を持って読んだ記事は何ですか?
- 応募方法 はがきかファックス、電子メールに、回答・住所・氏名・年齢・電話番号と広報誌を読んだの意見や感想、取り上げてほしいテーマなどを記入して、7月末日までに下記の応募先へ。抽選で5人に、スタルヒン球場で8月30日(休)開催のプロ野球公式戦のペアチケットと、煎菓亭鈴木製菓の煎餅「おりせんやわべえ」6種セットをプレゼント。6月号の正解は「市民」、応募は113通でした。
- 応募先 〒070-8525 旭川市6条通9丁目旭川市役所広報広聴課「広報クイズ係」
FAX 25・6515 ✉ kohoquiz@city.asahikawa.hokkaido.jp



夜間・休日等の当番医は

北海道救急医療情報案内センター

一般電話からはフリーダイヤル

0120・20・8699

携帯電話からは

011・221・8699

旭川市医師会

携帯版



市の主な相談窓口

※開設日時は窓口によって異なります。

●子供に関する相談や
児童虐待の通報・相談

26・5500

●女性が抱える問題や
配偶者等の暴力の相談

25・6418

●ひとり親家庭等の相談

25・9107

●高齢者の介護に関する相談

25・9119

●障害がある方の総合相談

73・5936
FAX 73・5937

子供からの相談電話

子どもホットライン (無料)

0120・528506

平日午前8時45分～午後5時15分
(月・木曜日は午後8時まで)

表紙の写真



突哨山で葉やドングリの帽子を使い遊ぶ子供たち。みんな自然の中で遊ぶのが大好き。気になる虫や植物を見つけると、目を輝かせます。自然の中にあるものがおもちゃです。